

新年のあいさつ

あけましておめでとうございませう

院長 朔 哲洋

2023年を振り返って

2023年はロシアとウクライナの戦争、イスラエルとパレスチナの戦争により国際情勢はさらに不安定となりました。新しい冷戦時代の幕開けであり、第3次世界大戦へ突き進むことの無いよう注視する必要があると思います。そして、何もできることは無いと傍観することなく、国民である私たちが自身の努力も求められていると思います。

新しい冷戦による経済への悪影響や中国のバブル崩壊の可能性も含め懸念材料は尽きません。日本国内の経済は政府、日銀ともに手詰まり感があるようです。物価

高騰により病院の運営経費も皆さんの家庭の支出も想定外のものとなっています。国際情勢が私たちの生活の根幹に関わっていることを改めて認識させられた1年でした。

感染対策の強化

病院の環境としての大きな変化は新型コロナウイルス感染症です。昨年、新型コロナウイルスも5類に格下げされました。

